令和５年３月16日

郡市区等医師会　　御中

大 阪 府 医 師 会
（公印省略）

「感染症発生動向情報（第１０週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

http://www.iph.pref.osaka.jp/

【問合せ先】
大阪府医師会・地域医療１課
TEL 06－6763－7012

大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2023年 第10週（3月6日～3月12日）

今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用が重要

定点把握感染症

「RSウイルス感染症 増加」

第10週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,439例であり、前週比6.0%増であった。定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、突発性発しん、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ5.98、0.52、0.49、0.13、0.10である。

感染性胃腸炎は前週比5%増の1,167例で、南河内9.94、中河内7.80、三島7.53、泉州6.65、堺市5.94であった。

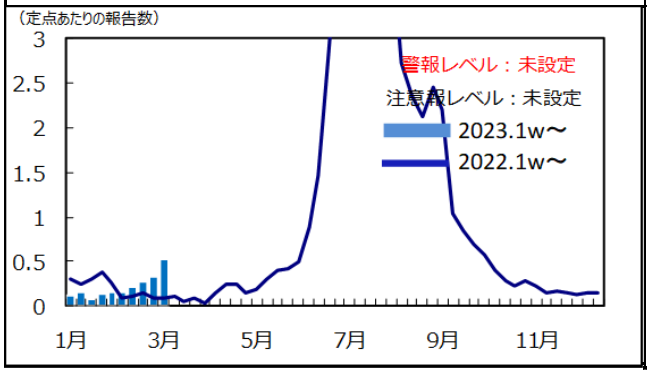
RSウイルス感染症は60%増の101例で、北河内1.04、大阪市西部1.00、大阪市南部0.83である。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は4%増の96例で、大阪市北部1.93、大阪市南部0.83、堺市0.67であった。

流行性角結膜炎は67%増の5例で、三島0.50、大阪市北部0.20、泉州・大阪市東部0.17である。

インフルエンザは20%減の2,465例で、定点あたり報告数は8.27であり、警報レベル終息基準値10を下回った。しかし、北河内12.93、南河内11.46の2ブロックでまだ注意報レベルを超えている。中河内9.55、泉州9.42、三島8.36であった。

RSウイルス感染症



感染性胃腸炎

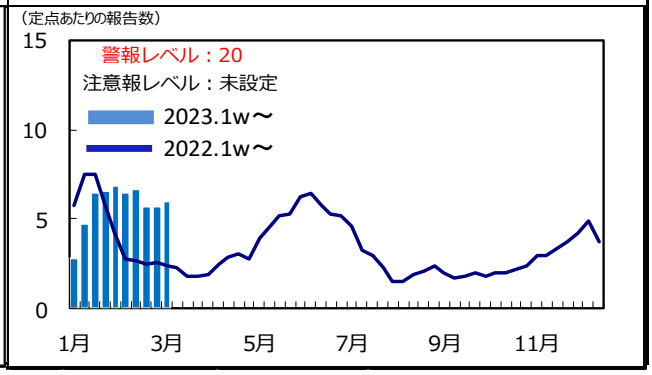


表１． 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2023年 第10週3月6日～3月12日）

第10週の順位	第9週の順位	感染症	2023年第10週の定点あたり報告数	前週比増減	2022年第10週の定点あたり報告数	2023年第10週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	5.98	5%増	2.38	２歳_14%
2	3	RSウイルス感染症	0.52	60%増	0.08	１歳未満_32%
3	2	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.49	4%増	0.11	３歳５歳_18%
4	4	突発性発しん	0.13	31%減	0.18	１歳_56%
5	6	流行性角結膜炎	0.10	67%増	0.02	20歳以上_60%
参考		インフルエンザ（インフルエンザ定点報告疾患）	8.27	20%減	0.00	10-14歳_20%

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。第36週からインフルエンザの新シーズンの集計が始まりました。

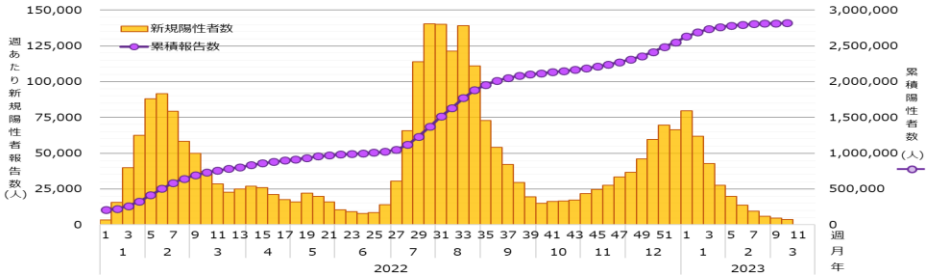
第10週のコメント

～新型コロナウイルス感染症～　基本的な感染対策の実践を（手洗い、換気、密閉・密集・密接の回避、マスク着用）

全数把握感染症

新型コロナウイルス感染症

第10週の新型コロナウイルス感染症の週あたり新規陽性者報告数は3,485名であり、前週より24%減少した。大阪モデルは、2月24日に警戒信号（黄）から警戒解除（緑）に移行した。新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は飛沫・エアロゾル・接触感染である。臨床的な特徴として、潜伏期間は1～14日であり、その後、発熱や呼吸器症状、全身倦怠感等の感冒様症状が1週間前後持続することが多い。一部のものは、呼吸困難等の肺炎症状が現れる。発病者の多くは軽症であるが、高齢者や基礎疾患等を有する者は重症化する可能性がある。感染拡大を防ぐには、基本的な感染対策（手洗い、換気、密閉・密集・密接の回避、効果的な場面でのマスク着用）の実践、感染者の早期探知、隔離、接触者調査が重要である。



新型コロナウイルス(COVID-19)関連情報(国立感染症研究所)　新型コロナウイルスに関するQ&A(厚生労働省)

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)について(大阪健康安全基盤研究所)

新型コロナウイルス感染症関連特設サイト(大阪府)

表２．大阪府全数報告数（2023年 第10週3月6日～3月12日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
(報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患　をご覧ください。)

	疾患名 （ ）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
４類感染症	**レジオネラ症（肺炎型）**	**5**	1		1	1	2				20
５類感染症	**アメーバ赤痢**	**1**				1					8
	ウイルス性肝炎	**2**	1							1	6
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	**3**							1	2	25
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	**1**					1				16
	後天性免疫不全症候群	**2**	1							1	11
	侵襲性肺炎球菌感染症	**1**	1								23
	梅毒	**26**	1		1		1		1	22	325
新型インフルエンザ等感染症	**新型コロナウイルス感染症**	**3,485**	2020年1月以降累積　2,819,395								
結核 (2023年1月分)	**結核　新登録患者数：49名** （府内累積報告数　49名、内　肺・喀痰塗抹陽性　18名）		（内　肺・喀痰塗抹陽性　18名）								

（2023年3月14日　集計分）

新型コロナウイルス感染症の報告数は、大阪府の報道発表の報告数を示しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。

感染症発生動向調査情報　（ブロック別 ・ 疾患別 ・ 年齢別患者発生数）

2023年3月14日

第10週　2023年3月6日～2023年3月12日

（ブロック別）

疾病名	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	合 計
定点数	小　児　科	23	17	25	20	16	18	20	14	10	14	18	195
	眼　　科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
	基　　幹	2	2	2	2	1	2	1	4				16
	ｲﾝﾌﾙｴﾝｻﾞ	35	25	40	31	24	28	33	20	15	21	26	298
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	6	10	26	7	4	4	8	8	10	3	15	101
	咽頭結膜熱	0	6	0	0	4	3	0	0	0	1	1	15
	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	4	12	12	1	12	5	27	2	4	15	96
	感染性胃腸炎	132	128	116	156	159	107	133	69	32	39	96	1167
	水痘	0	1	2	0	1	0	1	0	1	0	0	6
	手足口病	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	4
	伝染性紅斑	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	1	4
	突発性発しん	1	0	7	5	2	2	3	1	0	2	2	25
	ヘルパンギーナ	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4
	流行性耳下腺炎	0	1	4	1	2	0	2	1	0	1	0	12
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	0	2	0	0	0	0	1	1	0	1	0	5
合　　計		142	155	168	182	174	131	153	107	45	51	131	1439
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0	0				1
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	0	0	0	0				1
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	1	0	0	0				1
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	1	1	0	0	1				3
イ定	インフルエンザ	270	209	517	296	275	164	311	145	57	96	125	2465

（年齢別）

疾病名	年齢区分 6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
R	15	17	26	16	12	7	2	3	1	0	1	0	0	1	101
咽	0	1	4	3	5	1	0	1	0	0	0	0	0	0	15
A	1	1	6	6	17	15	17	7	5	6	5	6	1	3	96
感	10	58	153	165	136	146	118	85	60	49	33	86	13	55	1167
水	0	0	1	0	0	1	0	0	2	0	0	2	0	0	6
手	0	0	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
伝	0	0	2	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	4
突	0	7	14	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25
ヘ	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	4
流	1	0	0	1	1	1	2	0	0	2	1	3	0	0	12
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3	5
合計	27	84	209	197	174	171	140	97	68	57	40	97	14	64	1439
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
無	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
マ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3
イ	10	38	80	114	153	188	225	250	203	167	159	486	90	302	2465

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2023年3月14日

（ブロック別）

第10週　2023年3月6日～2023年3月12日

疾病名	ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市北部	09 大阪市西部	10 大阪市東部	11 大阪市南部	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合　計	上位5疾患順位
定点数	小児科	23	17	25	20	16	18	20	14	10	14	18	84	56	18	12	8	9	8	195	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	1	2	1	4				7	4	2	1	2	0	0	16	
	インフルエンザ	35	25	40	31	24	28	33	20	15	21	26	131	82	28	18	13	13	13	298	
小児科定点把握疾患	RSウイルス感染症	△ 6	▲ 10	▲ 26	▲ 7	△ 4	△ 4	▽ 8	8	▲ 10	▼ 3	△ 15	▲ 31	△ 36	△ 4	▲ 5	▲ 8	0	▲ 11	△ 101	2
	咽頭結膜熱	▼ 0	▲ 6	▽ 0	0	▽ 4	△ 3	▼ 0	▽ 0	0	▽ 1	▽ 1	▽ 10	▽ 2	△ 3	0	0	▽ 0	0	▽ 15	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	▽ 2	△ 4	▽ 12	12	▽ 1	△ 12	▽ 5	△ 27	△ 2	▽ 4	15	▽ 16	△ 48	△ 12	11	0	▽ 1	5	96	3
	感染性胃腸炎	△ 132	128	△ 116	156	159	107	△ 133	69	▽ 32	39	96	470	236	107	66	△ 55	▲ 53	△ 39	1167	1
	水痘	▽ 0	△ 1	△ 2	0	▽ 1	0	▽ 1	▽ 0	1	▽ 0	0	▽ 3	▽ 1	0	0	△ 1	▽ 0	1	▽ 6	
	手足口病	▽ 0	△ 1	0	1	▼ 0	△ 2	▽ 0	0	0	0	0	▼ 1	0	△ 2	▽ 0	0	▽ 0	0	▽ 4	
	伝染性紅斑	0	0	△ 1	0	△ 1	△ 1	▽ 0	0	0	0	△ 1	▽ 1	△ 1	△ 1	0	0	0	△ 1	△ 4	
	突発性発しん	▽ 1	0	7	5	▽ 2	▽ 2	3	▼ 1	▽ 0	2	△ 2	9	▼ 5	▽ 2	▲ 4	0	▽ 1	3	▽ 25	4
	ヘルパンギーナ	△ 1	△ 2	0	0	0	0	0	▽ 0	0	0	1	△ 2	▽ 1	0	0	0	△ 1	0	△ 4	
	流行性耳下腺炎	▽ 0	1	△ 4	△ 1	△ 2	▽ 0	2	△ 1	0	△ 1	0	▲ 8	△ 2	▽ 0	0	0	0	△ 1	▲ 12	
眼科定点把握疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	0	△ 2	0	0	0	▽ 0	△ 1	1	0	△ 1	0	△ 3	△ 2	▽ 0	0	0	0	0	▲ 5	
合　計		142	△ 155	△ 168	182	174	131	153	107	▽ 45	51	131	554	334	131	86	△ 64	56	△ 61	1439	
基幹定点把握疾患	細菌性髄膜炎	△ 1	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	無菌性髄膜炎	0	△ 1	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	△ 1	0	0	△ 1	
	マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	△ 1	0	0	0				△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	クラミジア肺炎（オウム病を除く）	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0	0	△ 1	△ 1	0	0	1				△ 1	1	0	△ 1	0	0	0	△ 3	
イ定	インフルエンザ	270	▽ 209	517	▽ 296	275	▼ 164	311	▼ 145	▼ 57	▽ 96	▼ 125	979	▼ 423	▼ 164	▼ 192	▽ 76	97	△ 268	▼ 2465	

△▽・・・前週比20%以上増減　▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計　　2023年09週(02月27日～03月05日)

1～4類（全数把握）	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ（A/H1N1）	0
急性灰白髄炎	0
結核	242
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。）	0
中東呼吸器症候群（病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。）	0
鳥インフルエンザ（H5N1）	0
鳥インフルエンザ（H7N9）	0
コレラ	1
細菌性赤痢	1
腸管出血性大腸菌感染症	20
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	10
ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む。）	0
A型肝炎	1
エキノコックス症	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
サル痘	4
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群（病原体がフレボウイルス属ＳＦＴＳウイルスであるものに限る。）	1
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	0
つつが虫病	2
デング熱	0
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ（Ｈ５Ｎ１及びＨ７Ｎ９を除く。）	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	0
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	0
野兎病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	17
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部（全数把握）	報告数
アメーバ赤痢	7
ウイルス性肝炎（E型肝炎及びA型肝炎を除く。）	3
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	24
急性弛緩性麻痺（急性灰白髄炎を除く。）	2
急性脳炎（ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。）	3
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	4
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	13
後天性免疫不全症候群	14
ジアルジア症	2
侵襲性インフルエンザ菌感染症	3
侵襲性髄膜炎菌感染症	0
侵襲性肺炎球菌感染症	20
水痘（患者が入院を要すると認められるものに限る。）	3
先天性風しん症候群	0
梅毒	186
播種性クリプトコックス症	1
破傷風	1
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	3
百日咳	9
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	50235	10.17
ＲＳウイルス感染症	1060	0.34
咽頭結膜熱	486	0.15
Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1509	0.48
感染性胃腸炎	18753	5.95
水　痘	203	0.06
手足口病	206	0.07
伝染性紅斑	21	0.01
突発性発しん	650	0.21
ヘルパンギーナ	118	0.04
流行性耳下腺炎	94	0.03
急性出血性結膜炎	9	0.01
流行性角結膜炎	129	0.19
細菌性髄膜炎	12	0.03
無菌性髄膜炎	10	0.02
マイコプラズマ肺炎	7	0.01
クラミジア肺炎（オウム病を除く。）	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	9	0.02

定点数

インフルエンザ	4941
小児科	3150
眼科	695
基幹病院	479

1月(月報)

性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症	2456	2.51
性器ヘルペスウイルス感染症	694	0.71
尖圭コンジローマ	500	0.51
淋菌感染症	843	0.86
メチシリン耐性黄色ﾌﾞﾄﾞｳ球菌感染症	1457	3.05
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	71	0.15
薬剤耐性緑膿菌感染症	9	0.02

定点数

ＳＴＤ	979
基幹病院	477

注意　記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

FAXによる配信から、より情報量の多いメール配信への切り替えをご希望される方は以下のメールアドレスまでご連絡ください

survey@iph.osaka.jp